

どこよりも早くお届けする聖なる夜のコンサート。
清らかな少女たちの、心ふるわせる世界最高の歌声。



大聖堂で聴く クリスマスコンサート 2013

チェコ少女合唱団

イトロ

Czech Girls' Choir Jitro

クリスマス特集

ホワイト・クリスマス(バーリン) / ジングルベル(ピアポント) / 天使の糧(フランク)
きよしこの夜(グラーバー) / もろびとこぞりて(ヘンデル) / クリスマスキャロル集(ブリテン)

チェコ・日本名曲集

モルダウ(スメタナ) / 新世界より「ラルゴ」、わが母の教え給いし歌(ドヴォルザーク)
ふるさと(岡野貞一) / 虹よ永遠に～真実井房子原爆体験記より～(中村雪武) 独唱・望月友美

<曲日はやむを得ない事情により変更する場合がございます。>



東京カテドラル関口教会聖マリア大聖堂

2013年11月28日(木) 19:00開演(18:30開場)

全席指定 4,000円



プレイガイド

一般発売 8/30(金) 10:00~

テンポプリモ

03-5810-7772 ※座席選択可

ローソンチケット

0570-084-003 (Lコード:34695) <24時間受付>

オペレーター対応:0570-000-407 <10:00-20:00受付> ※座席選択可

<http://l-tike.com/jitro/> <PC&携帯>

イープラス

<http://eplus.jp/jitro> <PC&携帯>

チケットぴあ

0570-02-9999 (Pコード:210-095)

<http://pia.jp/t/jitro/>

[主催] 株式会社テンポプリモ

[後援] チェコ共和国大使館、日本チェコ友好協会、
全日本合唱連盟、全日本合唱教育研究会東京支部、
ICEC国際文化交流センター

[カテドラルへの交通案内] 〒112-0014 東京都文京区関口3-16-15 TEL:03-3945-0126

バス JR山手線目白駅⑤乗り場より都営バス(白61)新宿駅西口行乗車、
「椿山荘(関口三丁目)」下車すぐ。

地下鉄 東京メトロ有楽町線「江戸川橋駅」下車1a、1b出口より徒歩15分。

(1aは急勾配の階段があります。1bより新目白通りを通ると1aがあります。)

お問合せ

テンポプリモ

Tempo Primo

☎03-5810-7772

<http://www.tempoprime.co.jp>

チェコ少女合唱団 イトロ

その日に予定が無ければ、公演に訪れよ。
その日に予定があれば、キャンセルして公演に訪れよ。
決して見逃すなかれ。
—米・ハリソン・デイリー・タイム

イトロはアメリカの全合唱団の歌唱様式や性格を変えてしまった。
—カナダ・トロント大学ラーオ教授

まさに驚くべき、そしてうらやましいばかりの規範的な規律。
—独・フランケンベルガー・アルゲマイネ



1973年ボヘミアの古都プラデツ・クラロヴェーに創設。4つの予備課程に約500名の生徒が学び、その中から選抜された30名のみがプロとしてステージに立つことが出来る。国際合唱コンクールに17回出演、実に16回の優勝と1回の準優勝を飾る。世界最高の女声コーラスの一つとして名高く、英国、ドイツ、フランス、スイス、イタリア、スペイン、ハンガリー、ロシア、カナダ、香港等世界中で活躍。特にアメリカ合衆国では、少年少女合唱の歌唱様式に決定的な革新をもたらしたとされ、1990年以来毎年のようにツアーが行われている。音楽祭への招聘も数多く、2003年にはミュンヘン響と「ブラハの春」に出演、モーツァルト作品の初演を行って話題を集めた。スプラフォン、チェコEMI等からCD、ビデオをリリースしている。

イジー・スコパル (指揮)

Jiří Skopal, Conductor



1947年チェコ・スロヴァキア(当時)生まれ。合唱指揮者であった父の指導を受け、オロモウツ大学で音楽と数学を専攻。1969年より音楽指導にあたり、プラデツ・クラロヴェー大学音楽学部で教鞭を執る。音楽心理学や少年合唱の唱法に関する著書もあり、1977年からイトロの音楽監督として独特の教育メソッドを実践、その成果は世界中の合唱関係者に大きな衝撃を与えた。1993年全米バイオグラフィー研究機関より「マン・オブ・ザ・イヤー」に選定、2000年プラデツ・クラロヴェー市名誉市民賞受賞。

望月友美 (メゾ・ソプラノ)

Tomomi Mochizuki, Mezzo Soprano



山梨県生まれ。国立音楽大学ユーフォニウム専攻を卒業後声楽に転向し渡仏、パリ国立地方高等音楽院、パリ市立ドビュッシー音楽院を首席で卒業。またカールスルーエ音楽大学では白井光子、ハルトムート・ヘルの下で研鑽を積んだ。2006年に第75回日本音楽コンクールにて優勝、2007年にはトゥールーズ国際フランス歌曲コンクールにて日本人初のグランプリを受賞した。

東京カテドラル関口教会聖マリア大聖堂

第二次世界大戦で全焼全焼したが丹下健三氏の設計により1964年に再建された。特徴的なカーブを描く八面のコンクリートの壁を垂直に近く立てた構造で、天井は大十字架をかたちづくり、外装のステンレス張りの輝きは、社会、人々の心の暗闇を照らすキリストの光を思わせている。ユニークな教会建築として世界的に知られ、外国からの見学者も多く見られる。

